

平成 28 年度
小牧市社会福祉協議会
ボランティアセンター 事業報告書



事業一覧

1. 地域のボランティア力の強化・育成・ネットワーク拡充

- (1) ボランティアセンター運営委員会
- (2) ボランティア連絡会
- (3) ボランティアリーダースクール
- (4) ボランティア勉強会
- (5) 地区ボランティア連絡会
- (6) ボランティア活動保険の加入促進
- (7) ボランティア活動助成金の交付
- (8) ボランティアルームの常時開設
- (9) 婦人・ジュニア・シルバー奉仕団の活動推進
- (10) ジュニア奉仕団卒団生の活動
- (11) 災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練
- (12) 市総合防災訓練参加
- (13) 東日本大震災県外避難者支援
- (14) 東尾張ブロック社会福祉協議会災害救援連絡会議
- (15) 東尾張ブロックボランティア集会
- (16) 他市町村ボランティア連絡協議会との交流会

2. ボランティアの心を育て実践を促す活動

- (1) ボランティア養成講座の開催
- (2) 養成講座の開講支援
- (3) ボランティア相談、情報提供、各種機材の貸し出し等
- (4) ボランティア情報コーナー設置
- (5) ボランティア登録

3. 福祉教育活動の推進

- (1) 福祉実践教室の開催
- (2) 「総合的な学習の時間」への協力
- (3) 中学生及び高校生福祉体験学習事業
- (4) 市役所新任職員研修協力

4. 「福祉の心」「ボランティアの心」の普及・啓発活動

- (1) 福祉展の開催
- (2) ボランティア活動啓発用パネルを常時展示・貸出
- (3) ボランティアグループ一覧表の作成配布
- (4) インターネットでのボランティア情報の提供
- (5) 啓発活動支援

5. 人にやさしいまちづくりの実現

- (1) 障がい者（児）スポーツレクリエーションのつどい

6. その他登録ボランティアに関する事業

1. 地域のボランティア力の強化・育成・ネットワーク拡充

(1) ボランティアセンター運営委員会 (年4回)

【目的】 ボランティアセンターのセンターの事業推進、機能充実、体制整備、ボランティア活動の円滑化を図るための業務についての協議を行う。

① 第1回ボランティアセンター運営委員会

【日時】 4月13日(水) 午後1時30分～午後2時45分

【場所】 ふれあいセンター 会議室3

【出席数】 12名

【内容】 自己紹介、正副委員挨拶、平成28年度社会福祉協議会事業について、ボランティア事業について、登録グループ活動状況について、運営委員会年間予定について

② 第2回ボランティアセンター運営委員会

【日時】 9月7日(水) 午後1時30分～午後3時

【場所】 ふれあいセンター 会議室3

【出席数】 13名

【内容】 小牧市社会福祉大会顕彰候補者の推薦について、中学生及び高校生福祉体験学習文集編集について、前期の事業実施状況について(①ボランティア養成講座と勉強会②実践教室と中高生体験学習の実施状況③福祉展進捗状況④小牧市総合防災訓練の実施状況⑤県外避難者支援について⑥ボランティア新規登録状況⑦地区ボラヒヤリングまとめの報告)

③ 第3回ボランティアセンター運営委員会

【日時】 10月5日(水) 午後1時30分～午後3時

【場所】 ふれあいセンター 会議室3

【出席数】 11名

【内容】 小牧市社会福祉大会顕彰候補者の推薦について(16名)、中高生福祉体験学習感想文発表者について(小牧中:高野愛、小牧南高校:土屋果七、小牧西中:伊藤 桃子)、事業の報告(①スポレク進捗状況②東尾張ブロックボランティア集会の参加について③ココボラの活動状況④他市町での事例報告⑤愛知県防災ボランティアコーディネーター講座⑥東尾張ブロック社協局地災害時救援活動訓練)

④ 第4回ボランティアセンター運営委員会

【日時】 平成29年3月1日(水) 13時30分～

【場所】 ふれあいセンター 会議室3

【出席数】 12名

【内容】 平成28年度事業実施状況について報告(①ボランティアリーダースクール②ボランティア勉強会③ジュニア卒団生の活動(ココボラについて)④東尾張ブロックボランティア集会⑤ボランティア養成講座⑥ボランティア相談件数⑦福祉実践教室⑧中高生福祉体験学習⑨福祉展について⑩スポレクについて⑪各種大会での表彰等について⑫運営委員から事業の関わり、2年間の委員会参加について感想)平成29年度事業計画・年間予定、今後のボランティアセンター事業について

ボランティアセンター運営委員

委員名	選 出	備考
運営委員長 長谷川 隆彦	E 芸能・レクリ	小牧少年少女合唱団
副委員長 栗木 純子	F 文化・教育・子ども	岩崎中ジュニア奉仕団世話人会
松浦 詩子	G 環境・まちづくり	篠岡地区婦人奉仕団
東 節子	A 高齢者を支える	ボランティアあかり
古谷 順彦	D 防犯・防災	小牧防災リーダー会
永田 とも子	C 保健・健康づくり	味岡地域リハビリたんぽぽの会
大山 順子	B 障がい者を支える	声のボランティア「かつこう」
倉知 新	福祉施設	いわざき授産所
大川 眞由美	福祉団体	小牧市身体障害者福祉協会
秦野 利基	企業・市民活動団体	特定非営利活動法人 こまき市民活動ネットワーク
江口 幸全	行政	小牧市健康福祉部 福祉総務課長
大森 健司	学校関係	小牧市小中学校長会
郷 徳子	本会関係	小牧市地区民生委員・児童委員連絡協議会

(2) ボランティア連絡会(グループ代表者会 年2回)

【目的】 ボランティア精神に基づいて、心豊かな住みよい地域社会の創造と会員相互の連絡と交流を図ることを目的とする。

① 第1回ボランティア連絡会

【日時】 4月20日(水)午後1時30分～午後3時30分

【場所】 ふれあいセンター 大会議室

【出席数】 66名

【内容】 正副会長選出、社会福祉協議会事業および会費のお願い、ボランティアセンターの取り組み、平成27年度活動状況報告書より、共有しておきたい情報について、各種ご案内(養成講座開催について、ボランティア活動情報ファイルの活用について、活動をPRするために、棚の利用方法について、民間団体によるV活動助成金の活用について、ボランティア活動について、地区ボラ連絡会について、福祉の出前講座について、登録証の配布について)、グループワーク「キャッチフレーズ」(①つながろう!! 優しさと笑顔を忘れずに! ②みらいをにやう子ども達を育てるために自ら手本になる活動をする。③地域力はボランティア力、机の上ではなく現場で働く力だ。④ボランティアは人の為ならず。⑤ 行政のサポートなくしてボランティアは育たない。⑥ボランティアは、皆さんから元気をもらえます。⑦ボランティアに送り出してくれる家族にも感謝。⑧みんなで一緒にやろまいか。⑨続けよう! 楽しもう!)

② 第2回ボランティア連絡会

【日時】 平成29年2月22日(水)13時30分～

【場所】 ふれあいセンター 大会議室

【出席数】 73名

【内容】 第1部 (1) 平成28年度事業実施状況について
(2) 平成29年度事業計画について
(3) ボランティア登録、ボランティア活動保険加入について
○29年度の手続き
・ボランティアグループ登録内容確認、ボランティア保険加入
○28年度の手続き
・ボランティアグループ活動状況報告書の提出
第2部 ボランティア活動助成事業について
(1) 平成28年度の実績報告
(2) 平成29年度の申請

平成28年度 加藤 隆明 会長



グループワーク「キャッチフレーズ」を検討



(3) ボランティアリーダースクール

【目的】市内のボランティア活動の活性化を図るため、指導力のあるリーダーの育成・養成をめざす。

【開催日時】6月13日（月）午後1時30分～午後3時30分

【場所】ふれあいセンター 大会議室

【参加対象】登録ボランティア会員 代表、役員など

【参加者数】76名

【内容】中部学院大学短期大学部 社会福祉課

准教授 大井 智香子 氏

演題「リーダーだって話したい！ボランティア活動日々のアレコレ」

講師 大井 智香子 氏



グループワーク



グループワーク



グループワーク



(4) ボランティア勉強会

(地区ボランティア連絡会発足 20 周年記念)

【目 的】 より多くのボランティアに「ボランティア活動の意義や必要性」についての理解を深めていただくとともに、活動が続けることのモチベーションを高め、「ボランティア活動の活性化」を目的として開催する。

【参加対象】 登録ボランティア 全員

第 10 弾【災害】「メディアでは報道されない 防災の話」

【開催日時】 9 月 2 日 (金) 13 時 30 分～16 時 00 分

【参加者数】 79 名

【内 容】

- ① 「尾張中北消防指令センター見学&DVD 視聴&災害ボランティア体験談」
「災害ボランティア体験談」中村 節子氏
- ② 「熊本地震での被災経験談」 曾我 一大 氏
- ③ 「宮城県気仙沼市への市職員派遣報告」小牧市役所 建築課
- ④ 小牧市の防災に関する取り組みについて 小牧市役所 危機管理課

第 11 弾【健康関係】スペシャル勉強会「心と体の健康 笑いヨガ&ヒーリングハーブ」

【開催日時】 12 月 15 日 (木) 13 時 30 分～15 時

【参加者数】 46 名

【内 容】

笑いヨガの呼吸法を組み合わせたエクササイズです。笑うことで心身ともにすっきりし元気になることができます。

誰でもすぐにでき、「ただ笑うだけ」の画期的なエクササイズです。

昨年、東尾張ブロックボランティア集会でも大好評でした！

一般社団法人 ラフターヨガネット 常務理事 大川実音吏 氏 (グリーンちゃん)

第 12 弾【障がい】障害者差別解消法の理解

【開催日時】 1 月 12 日 (木) 13 時 30 分～15 時 15 分

【参加者数】 43 名

【内 容】

- ① 「当事者団体の思いとして」
小牧市手をつなぐ育成会 役員 黒田孝子 氏、役員 橋本慶子 氏
- ② 「こころのバリアフリーと障害者差別解消法」
ここぱりこまき 代表 山中和彦 氏
- ③ 「小牧市での取り組みについて」
小牧市役所地域福祉課 障がい福祉係

第13弾【高齢者】いよいよスタート！地域包括ケアシステム
介護保険制度はどう変わる？

【開催日時】3月27日（月）13時30分～15時45分

【参加者数】32名

【内 容】

- ①「基礎から！地域包括ケアシステム」
講師：小牧市社協 地域福祉課長 田中 秀治
- ②「地域支え合い推進員のお仕事事情」
小牧市社協 地域福祉課 地域支え合い推進員 落合 優希
- ③「ボランティアと専門職員のコラボレーション」事例報告
篠岡地域包括支援センター小牧苑 看護師 高田 かおる 氏
活動者：みまもりたい 松浦 詩子 氏
- ④「市内6地区ボランティア連絡会とは」
小牧市社協 総務課 ボランティアセンター 武内 敬之
- ⑤グループワーク
ケース紹介、説明、グループワーク
発表、まとめ

熊本地震被災経験談 曾我 一大 氏



笑いヨガ 大川実音吏 氏



差別解消法ここばかりこまき 山中和彦 氏



包括ケアシステム ケース検討ワーク



(5)地区ボランティア連絡会

【目的】本会は、ボランティア精神に基づいて、地区に在住する会員相互の交流と、地区の福祉の増進及び啓発をはかることを目的とします。

【人数】地区ボランティア連絡員 291名

地区別ボランティア延べ人数・グループ数(Jr 奉仕団除く)(3月31日現在)

地区	南部	中部	西部	味岡	篠岡	北里	市外
人数	483	259	320	671	617	304	236
G数	45	41	45	66	53	41	

①第1回地区ボランティア連絡会 6地区合同役員会

【日時】5月25日(水)午後1時30分～午後3時

【場所】ふれあいセンター 視聴覚室

【出席数】20名

【内容】平成28年度活動計画について(地区ごと)、助成金申請書・計画書提出について、情報ファイルの設置について

②第2回地区ボランティア連絡会 6地区合同役員会

【日時】平成29年2月28日(火)13時30分～

【場所】ふれあいセンター 視聴覚室

【出席数】24名

【内容】平成28年度活動状況の報告について、平成29年度活動計画について(地区ごと)、助成金実績報告の提出について

③活動助成金の交付

【金額】6地区合計 553,800円

④ふれあい会食会 ※2地区実施

【目的】地域の高齢者を対象として、アトラクション・食事などを楽しみながら参加者同士やボランティアとの交流を深めていただく

【助成金】176,000円(2地区合計) 【対象者数】176人(2地区合計)

地区ボラのつどい



(6) ボランティア活動保険の加入促進 (3月31日現在)

- 【内 容】 加入事務手続き・保険請求手続き、加入料補助、天災プラン(災害)加入手続き
- 【件 数】 加入人数 3,491名 (うち天災プラン 74名)、行事保険加入件数 24件
- 【金 額】 加入補助額 454,500円
- 【内 容】 加入事務手続き・保険請求手続き、加入料補助、天災プラン(災害)加入手続き
- 【備 考】 活動保険請求手続き件数 4件 (年度を越えた事案1件)

(7) ボランティア活動助成金の交付

- 【目 的】 ボランティア活動の振興を図るために、自主的かつ継続的に行うボランティア活動をより促進し、活発化させ、活動の幅を広げることを目的としています。
- 【件 数】 68グループ
- 【金 額】 1,183,973円 (合計)
- 【内 容】 申請案内等事務手続き・決定通知・請求処理・入金処理
- 【助成団体】 あい心の窓、カトレヤグループ、傾聴ボランティア「こまき」、根っ子の会、野口さわやか会、ボランティア「まどか」、ボランティアあかり、まごころ会、運転ボランティア、ガイドヘルプ友の会、声のボランティア「かっこう」、ここばりこまき、小牧市おもちゃ図書館きらら、サンデーボランティア、手話サークル「おてだま」、手話サークル「ふたば」、精神保健福祉ボランティアエーデルワイス、点訳グループ「たんぽぽ」、パパママサポートあおぞら、バリアフリー和太鼓サークル鼓っこ、要約筆記O. H. P小牧、味岡地域リハビリたんぽぽの会、おじゃめの会こまき、オリーブ、小牧市食生活改善協議会、小牧市女性の会 野ぎくの会、こまき歯っ磨るテイスターズ、篠岡リハビリ教室「ももの会」、西コミふれあいの会、小牧災害ボランティアネットの会、小牧防災リーダー会、多気交友会、芸能友輪会、芸能シアターつげの会、コーロ・マンマ、小牧愛国会、小牧歌笑会、小牧ギター合奏団、小牧少年少女合唱団、小牧マジッククラブ、東雲吟詠会、中部音友会、東海芸能小牧フレンド会、藤国会、ドラムサークル「ToMoDo」、ボランティア一輪八重の会、和祝太鼓、和太鼓鼓珀、おはなしこいこい!、おはなしの森、おりづる、高齢者疑似体験ボランティアグループ、小牧歴史ガイドボランティア たぶの木会、誉高校インターアクトクラブ、誉高校地域ボランティア部、マーブルの会、もこもこ、コアサポーター会、ママスタート・クラブ小牧支部、味岡地区シルバー奉仕団 岩崎原友愛会、一寸奉仕こまき、北里地区婦人奉仕団、小牧おもちゃ病院トイトイ、小牧熟年ボランティアクラブ、小牧西部地区婦人奉仕団、米野さわやか会、篠岡地区婦人奉仕団、本庄台交通安全隊

(8) ボランティアルームの常時開設

- 【内 容】 部屋・備品の管理、棚の貸出、ボランティア用パソコンの設置

(9)婦人・ジュニア・シルバー奉仕団の活動推進

婦人奉仕団

- 【目 的】 住みよい地域づくりを推進していくうえでその根底にあるべき「やさしさ」や思いやりの心」が大切です。
この実現のため、地域内の婦人が組織的、自主的且つ永続的にボランティア活動を展開していくことで「心豊かな住みよい地域社会」を創造することを目的とする。

①婦人奉仕団役員会

第1回

- 【日 時】 4月15日(金)13時30分～
【場 所】 ふれあいセンター 視聴覚室
【出席数】 11名
【内 容】 全体会について、ふれあい会食会について

第2回

- 【日 時】 5月24日(火)13時30分～
【場 所】 ふれあいセンター 会議室3
【出席数】 11名
【内 容】 全体会最終確認

第3回

- 【日 時】 9月8日(火)13時30分～ ※台風接近により中止
【場 所】 ふれあいセンター 会議室3

第4回

- 【日 時】 2月10日(金)13時30分～
【場 所】 ふれあいセンター 会議室2
【出席数】 8名
【内 容】 善意のつどい協力について、婦人奉仕団の今後について

②婦人奉仕団臨時会議

- 【日 時】 1月25日(水)13時30分～
【場 所】 ふれあいセンター 会議室4
【出席数】 4名
【内 容】 婦人奉仕団の今後について

③婦人奉仕団全体会

- 【日 時】 5月30日(月)13時30分～
【場 所】 ふれあいセンター 大会議室
【参加者数】 68名
【内 容】 H27年度活動報告、H28年度役員紹介・活動計画

④ふれあい会食会 ※2地区実施

- 【目 的】 地域の高齢者を対象として、アトラクション・食事などを楽しみながら参加者同士やボランティアとの交流を深める
【助 成 金】 173,000円(2地区合計) 【対象者数】 173人(2地区合計)

花植え活動



全体会



ジュニア奉仕団

【目的】 私たちは、市民憲章を生活信条として、社会の一員としての自覚をもち、明るい地域社会づくりをめざします。

①ジュニア奉仕団世話人会長会

第1回

【日時】 4月6日(水) 14時～

【場所】 ふれあいセンター 会議室4

【出席数】 6名

【内容】 Jr.奉仕団総会について、勉強会について、パックジュースについて

第2回

【日時】 9月14日(水) 10時～

【場所】 ふれあいセンター 会議室4

【出席数】 5名

【内容】 市民まつり協力割り振りについて、勉強会について

②世話人会・担当教諭合同会議

第1回

【日時】 4月22日(金) 15時30分～

【場所】 ふれあいセンター 大会議室

【出席数】 33名

【内容】 Jr奉仕団総会の最終確認

第2回

【日時】 平成29年2月24日(金) 15時30分～

【場所】 ふれあいセンター 大会議室

【出席数】 32名

【内容】 H28活動のまとめ、次年度手続きについての説明

③ジュニア奉仕団・世話人会合同役員会

【日時】 4月9日(土) 10時～

【場所】 ふれあいセンター 大会議室

【出席数】 89名

【内容】 総会の役割分担、勉強会について、パックジュースについて

④ジュニア奉仕団総会

【開催日時】 5月14日(土) 10時～12時

【場所】 小牧市市民会館 大ホール

【参加者数】 761名

【内容】 H28計画発表、講演

⑤ジュニア奉仕団勉強会

【目的】 団員がお互いに協力して人々の役に立つ奉仕活動を計画・実行し、明るい地域づくりをめざす。すでに行っている活動以外にも、様々なことを見聞できるように勉強会を開催しこれからの活動に生かしていく。

【開催日時】 8月5日（金）

【場所】 株式会社 松本義肢製作所

【参加者数】 72名

【内容】 工場見学

⑥ジュニア奉仕団活動

【内容】 街頭募金活動、清掃活動、施設訪問、愛のレター書き、児童館活動
各種行事の手伝いなど

【件数】 街頭募金 26回、清掃活動 8回、施設訪問 9回、愛のレター書き 13回、その他の活動 29回

【人数】 延べ 6,954名

合同役員会



総会



キッズフェスタ



募金活動



(10)ジュニア奉仕団卒団生の活動(ココボラ) (3月31日現在)

【目 的】ボランティア活動に対して気持ちのある高校生・大学生が自発的に継続性をもってボランティア活動に参加できる土壌作り。

【人 数】高校生 32名、大学生、一般 10名

【活動件数】103件 延べ301名

内容	説明	回数	参加数計
定例会	活動定例会	5	21
施設ボランティア	ふれあいデイサービス こまきの森 夏まつり協力 キッズ・あいびい～春の遠足 デイサービスひかりふれあいまつり	30	43
ひとり親家庭学習補助	小牧市母子寡婦福祉協議会 毎月第2土曜日 16時～18時	11	37
児童館活動	小牧南児童館 夏まつり 小牧児童館 お化け屋敷	2	6
ココボラ便り取材	7月号、10月号、12月号 (バリアフリー和太鼓サークル鼓っこ、はぎの会、ガイドヘルプ友の会、小牧災害時アマチュア無線連絡会)	6	14
福祉展	企画会議、買い出し、準備 パネル展示啓発	21	97
寺子屋	市教育委員会・施設活用協会 小中学生の学習支援、居場所づくり	11	13
ジュニア奉仕団	ジュニア奉仕団 総会発表 ジュニア奉仕団 お別れ会訪問	8	16
募金活動	ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金 コープあいちへの協力	1	3
避難者支援	ふれあいひろば小牧実行委員会 避難者の子どもの託児など	3	8
新入生歓迎会	新メンバーの歓迎会	2	30
障がい者(児)スポレク	参加者介助、競技補助など	1	5
善意のつどい	受付、参加者誘導、配膳協力	1	6
合計		102	299

福祉展 モザイクアート



ココボラ便りの取材



(11)災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練

【目的】 災害時に、迅速かつ的確に災害ボランティア支援センターが開設・運営・閉鎖できる体制づくりを図るとともに、災害対応活動の情報交換及び災害ボランティア支援訓練を実施することにより、緊急時の対応に備える。

【開催日時】 平成 29 年 1 月 29 日(日)8 時 30 分～12 時

【場 所】 ふれあいセンター 大会議室

【参加者数】 141 名

小牧警察署警備課、小牧市健康福祉部福祉総務課、小牧市消防本部救急係、小牧市消防本部消防総務課、オリーブ、ガイドヘルプ友の会、傾聴ボランティア「こまき」、高齢者疑似体験ボランティアグループ、小牧災害時アマチュア無線連絡会、小牧災害ボランティアネットの会、小牧市更生保護女性会、小牧市食生活改善協議会、小牧西部地区婦人奉仕団、小牧篠岡地区婦人奉仕団、小牧北里地区婦人奉仕団、小牧防災リーダー会、米野さわやか会、篠岡リハビリ教室「ももの会」、手話サークル「ふたば」、多気交友会、野ぎくの会、バリアフリー和太鼓サークル鼓っこ、日向ぼっこ、ふれあいサロン華陽会、ボランティア「まどか」、本庄台交通安全隊、南部地区民生委員、中部地区民生委員、西部地区民生委員、味岡地区民生委員、篠岡地区民生委員、北里地区民生委員、多気下自主防災会、入鹿区自主防災会、スペクトル舟津自主防災会、愛厚ホーム小牧苑、岩崎あいの郷、ゆうあい、花梨ままはら、幸の郷、こまきの森、サンフレンド、銀河、ハートランド小牧の杜、デイサービスひかり、本庄プラザ、篠岡地域包括支援センター、ぽぼらす、ペガサス、NPO 愛知人、一般参加者、こまき市民活動ネットワーク、小牧市赤十字奉仕団、ボーイスカウト小牧第一団、ボーイスカウト小牧第二団、ボランティア養成講座受講生

【内 容】 テーマ「みんなで、つながろう！ 防災・減災の輪」

第 1 部 災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練

第 2 部 小牧市の防災体制

(1)小牧市の防災体制 (2)小牧市社協の取組み

第 3 部 支援センター訓練

A 災害V支援センターの運営訓練 B 災害Vの活動訓練

①テント・トイレ設営 ②応急・救命 AED ③炊き出し

④要援護者支援 ⑤資機材の確認・整備・管理

第 4 部 全体会

(1)各訓練の状況報告・感想発表、総評（小牧市危機管理課）

応急訓練



グループワーク



(12)市総合防災訓練参加

【開催日時】 8月21日(日)

【場 所】 小牧市立小牧中学校

【内 容】 災害ボランティア支援センターの啓発、支援物資の仕分け方法啓発

【対 象】 小牧市立小牧中学校区を中心とした地域

支援物資の送り方啓発



災害ボランティア支援センター立ち上げ



(13)東日本大震災県外避難者支援

愛知県被災者支援センター、県外避難者、登録ボランティア、市民活動団体、ふれあいひろば小牧実行委員会等と協力し実施

①「ふれあいひろば小牧」の開催協力

【開催日時】 第11回：7月3日(日) 10時～15時

第12回：10月30日(日) 10時～15時

第13回：3月5日(日) 10時～15時

【場 所】 ふれあいセンター 会議室3、和室、料理実習室、プレイルーム

【参加者数】 第11回：9世帯15名(大人9名、子ども7名)支援者24名、合計39名

第12回：5世帯10名(大人5名、子ども5名)支援者18名、合計28名

第13回：6世帯10名(大人7名、子ども3名)支援者18名、合計28名

【内 容】 避難の理由に関係なく誰でも、自由に立ち寄ることができ、お茶を飲んだり、お話をしたりしながらゆったりとした時間を過ごす。

参加者、協力者との交流を通して人と人とのつながりや信頼関係を築き、生活上の不安や気持ちをはき出せる場づくり。

【準備日程】 6月27日(月)、7月11日(月)、10月24日(月)、11月14日(月)

【主催協力】 ふれあいひろば小牧実行委員会(小牧市への避難者(岩手県、福島県)、西部地区婦人奉仕団、マーブルの会、ココボラ、コープあいち、小牧市社会福祉協議会)、愛知県被災者支援センター、傾聴ボランティア「こまき」、個人ボランティア

昼食を囲んで交流



近況報告



② 県外避難者宅の個別訪問

○平成 28 年度東日本大震災受入被災者支援市町村等担当者会議

【日 時】6 月 17 日（金）午後 2 時 30 分から午後 4 時 15 分まで

【場 所】愛知県三の丸庁舎 大会議室

【内 容】東日本大震災の受入被災者支援について（愛知県受入被災者登録制度、今年度の事業概要について）、福島県が実施する県外避難者への支援策等について（災害救助法に基づく応急仮設住宅の供与期間、福島県の復興状況等について）、愛知県被災者支援センターの概要及び今年度の事業について

○県外避難者個別訪問に関する、情報共有と役割確認

【日 時】7 月 22 日（金）16 時～17 時 15 分

【場 所】市危機管理課

【内 容】小牧市へ避難している方の近況の共有、個別訪問についての打ち合わせ、個別支援についての打ち合わせ

【出席者】愛知県防災局、愛知県被災者支援センター、市危機管理課、社協

○個別訪問協力

【日 時】10 月 7 日（金）、12 月 21 日（水）

【場 所】避難者宅、市危機管理課

【内 容】生活状況の聞き取り訪問（避難者、県被災者支援センター、県在宅保健師、市危機管理課、市保健センター、社協ほか）

③ 県外避難者への個別支援

小牧市へ避難している方の生活相談に個別対応

通院時の送迎（舟橋 精一 氏）

避難元帰還のための引っ越し手伝い（一寸奉仕こまき）

(14)東尾張ブロック社会福祉協議会災害救援連絡会議

【目 的】 東尾張地域において局地災害が発生した場合に、東尾張ブロック内の市町社会福祉協議会が、被災地域の市町社協の救援活動を応援するために必要な事項について検討する。

①第1回災害救援連絡会議

【日 時】 8月4日(木) 14時～15時30分

【場 所】 日進市中央福祉センター

【内 容】 平成28年度市町村社協第1回災害対応支援部会の報告について
熊本地震災害支援について
平成28年度東尾張ブロック社協局地災害救援活動訓練について

②第2回災害救援連絡会議

【日 時】 平成29年2月24日(金)14時～15時30分

【場 所】 日進市中央福祉センター

【内 容】 平成28年度市町村社協第2回災害対応支援部会の報告について
平成28年度東尾張ブロック社協局地災害救援活動訓練について

○局地災害時救援活動訓練

【日 時】 平成29年1月28日(土) 9時～12時

【場 所】 日進市中央福祉センター

【出席数】 小牧市社協からは職員1名参加

【内 容】 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

(15)東尾張ブロックボランティア集会

【目的】 少子高齢化や家族関係の希薄化等により、地域における問題は多様化し、住み慣れた地域で自立した生活を営むためには、多くの支援が必要となります。そのため、ボランティアが地域においてより充実した活動を展開していくことが求められています。

本年度は「はばたけ！！元気でボランティア」をテーマに 8 市 2 町のボランティアが一堂に会し、共通の活動を体験する中で交流を深めることと、今後も元気に活躍し、地域で求められるボランティアについて考えることを目的とします。

【開催日時】 11 月 26 日（土） 午前 10 時～午後 3 時 15 分

【場 所】 瀬戸市文化センター

【内 容】 テーマ「はばたけ！！元気でボランティア」

【主 催】 東尾張ブロックボランティア集会連絡会
東尾張ブロック 8 市 2 町社会福祉協議会

時 間	内 容
10：00～10：30	オープニングセレモニー 天くう 開会式 主催者あいさつ（東尾張ブロックボランティア集会連絡会長） 幹事社協あいさつ（瀬戸市社会福祉協議会長） 来賓祝辞（瀬戸市長、市議会議長） 来賓紹介（愛知県社会福祉協議会 地域福祉部長）
10：30～11：30	講演会 「やさしい社会・つめたい社会 ～ボランティアに求められるもの～」 日本福祉大学中央福祉専門学校 専任教員 東濃成年後見センター理事長 渡辺哲雄 氏
11：30～11：50	健康体操（めたぼうし体操）
11：50～12：00	移動
12：00～13：00	昼食・休憩・交流
13：00～14：15	交流会 ①簡単にできる応急手当 ②マジックを楽しもう！ ③自助具を使ってみよう ④陶芸の初歩を味わおう ⑤手作りおもちゃと積み木遊び ⑥コグニサイズで認知症を吹き飛ばそう
14：15～14：40	移動・休憩・市町紹介コーナー見学
14：40～15：15	エンディングアトラクション 瀬戸ファミリーシンガーズ 閉会式 主催者あいさつ（東尾張ブロックボランティア集会連絡会長） 次期開催地あいさつ（尾張旭市ボランティア連絡協議会長）

(16)他市町村ボランティア連絡協議会との交流会

①とよはしちよいボラの会 交流会

【開催日時】9月10日(土) 13時30分～16時

【場 所】豊橋生協会館

【内 容】講演「住民参加で支え合う 小牧のまちづくり」

・一寸奉仕こまき 代表 大杉富孝

・小牧市社協 武内敬之

交流会、グループワーク

東尾張ブロックボランティア集会



とよはし交流会



2. ボランティアの心を育て実践を促す活動

(1) ボランティア養成講座の開催

① 手話ボランティア養成講座(昼の部)

【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や障がい者としての気持ちを理解し、聴覚障がい者のコミュニケーションの手段である手話のボランティアを養成します。

【開催日時】 5月11日(水)～7月27日(水) 9時30分～11時30分(全12回)

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他

【対象】 初めて受講し、講座修了後ボランティア活動を希望される方

【参加者数】 5名

【講師】 小牧市聴覚障害者福祉協会 塚本 萬喜子 氏

協力ボランティア：手話サークル「おてだま」 村瀬 直美 氏

【備考】 加入者数 2名

② 手話ボランティア養成講座(夜の部)

【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や障がい者としての気持ちを理解し、聴覚障がい者のコミュニケーションの手段である手話のボランティアを養成します。

【開催日時】 5月12日(木)～7月28日(木)18時30分～20時30分(全12回)

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他

【対象】 初めて受講し、講座修了後ボランティア活動を希望される方

【参加者数】

※受講希望者が開講の規定人数(5名以上)に達していなかったため、開講中止。

③ 要約筆記ボランティア養成講座

【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、障がい者のコミュニケーション手段である要約筆記技術について学習します。

【開催日時】 5月14日(土)～6月18日(土) 10時～12時(全6回)

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他

【対象】 初めて受講し、講座修了後ボランティア活動を希望される方

【参加者数】 6名

【講師】 要約筆記 O.H.P 小牧

【備考】 加入者数 1名

④ 音訳(朗読) ボランティア養成講座

【目的】 視覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、視覚障がい者に図書や広報を音訳(朗読)するボランティアを養成します。

【開催日時】 5月11日(水)～7月13日(水) 9時30分～11時30分(全10回)

【場所】 ふれあいセンター 会議室2

【対象】 初めて受講される方で、講座修了後ボランティア活動をしたい気持ちがある方

【参加者数】 4名

【講師】 芳川 正子 氏

【備考】 加入者数 3名

⑤点訳ボランティア養成講座（自主開講）

【目的】視覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、視覚障がい者に図書や広報などを点字に訳する（点訳）ボランティアを養成します。

【開催日時】5月13日（金）～7月15日（金）9時30分～11時30分（全10回）

【場所】ふれあいセンター 会議室2

【対象】初めて受講し、講座修了後ボランティア活動を希望される方

【参加者数】

※受講希望者が開講の規定人数（5名以上）に達していなかったため、開講中止。

⇒自主開講 1名加入

⑥お話し相手（傾聴）ボランティア養成講座

【目的】「お話し相手」として必要とされる「耳を傾けて聴き」「寄り添って受け止め」「共に感じる」ということ等について、その意味と意義、基本的姿勢について学習します。

【開催日時】平成28年6月7日（火）～21日（火）13時30分～15時30分（全3回）

【場所】ふれあいセンター 大会議室

【対象】傾聴講座を初めて受講される方。講座修了後、ボランティアとして活動できる方

【参加者数】17名

【講師】傾聴ボランティア「こまき」

【備考】加入者数 16名

⑦障がい者ガイドボランティア養成講座

【目的】視覚障がいや肢体不自由による日常生活の不便な状況や、障がい者としての気持ちを理解し、視覚障がい者や車いす利用者の外出に必要な介助の仕方、ガイドヘルプ技術について学習する。

【開催日時】①視覚障がい者外出介助について

平成29年2月18日（土）午前9時30分～午後3時30分

②車いす利用者外出介助について

平成29年2月25日（土）午前9時30分～12時

【場所】ふれあいセンター 2階 視聴覚室

【対象】初めて受講し、講座修了後にボランティア活動に関心がある方

【参加者数】15名

【講師】視覚障がいリハビリテーションワーカー 山本 英毅 氏
ガイドヘルプ友の会

【備考】加入者数 5名

(2)養成講座の開講支援

- 【目的】 ボランティアグループが、ボランティアの育成・ボランティア活動への参加のきっかけづくりを目的に、自主的に行う取り組みについて協力する。
- 【実施】 声のボランティア「かっこう」【体験】 4月20日
 点訳グループ「たんぼぼ」【体験】 4月22日
 おじゃめの会こまき 【入門講座】 11月9日

傾聴ボランティア講座 寸劇



手話ボランティア講座

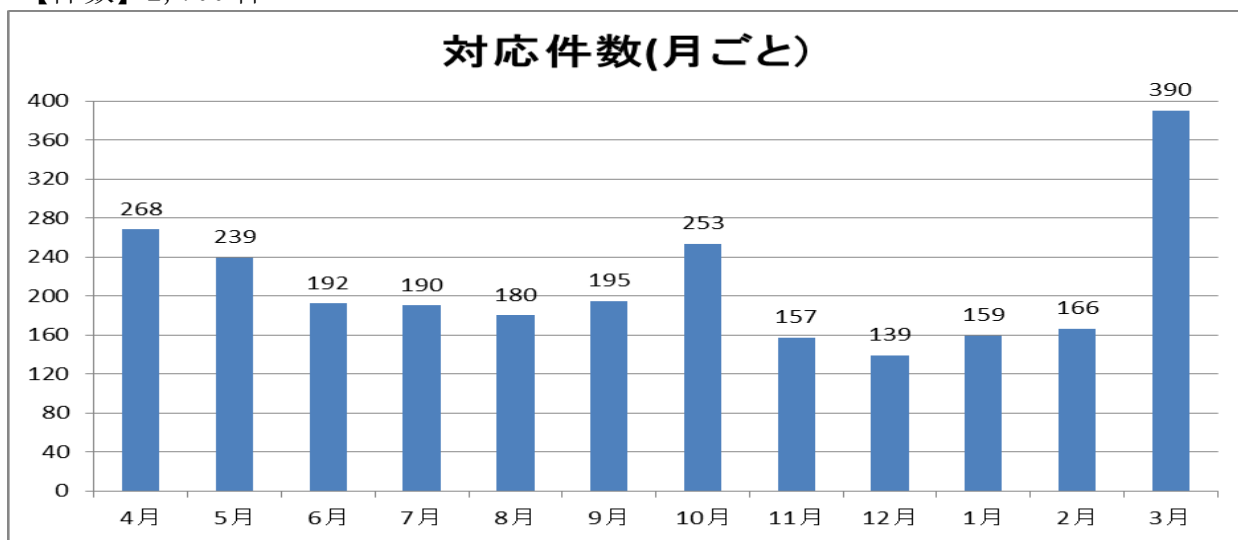


(3)ボランティア相談、情報提供、各種機材の貸し出し等

(3月31日現在)

①ボランティア活動に関する相談（窓口、電話、メール、その他）

【件数】 2,700件



②ボランティア情報提供

- 登録グループ情報、市民活動情報、活動メニュー、その他活動に関する情報等
- 助成金情報

③各種機材の貸し出し等

④ボランティア派遣依頼(3月31日現在)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
5	12	6	1	9	15	2	2	2	1	1	10	66

(4) ボランティア情報コーナー設置

【内 容】 ボランティアに関する書籍や DVD、各種チラシ、ポスター、グループ情報ファイル、福島県の新聞 2 紙（週 2 回更新）、コルクボードでのボランティア情報の発信

(5) ボランティア登録

ボランティアグループ登録、個人ボランティア登録（3 月 31 日）

分野	A	B	C	D	E	F	G	個人 V	Jr 奉	計
G 数	11	14	10	5	28	24	12		9	113
男性	37	76	8	134	127	182	202			766
女性	267	241	198	56	318	415	629			2,124
人数	304	317	206	190	445	597	831	138	965	3,993

3. 福祉教育活動の推進

(1)福祉実践教室の開催

【目的】 児童・生徒が障がい者や高齢者等との交流を通して、地域の福祉課題や生活課題に気づき日常的な実践活動へと広げ、「豊かな人間性」「共に生きる力」を育むことをねらいとする。

【対象】 市内小中学校

【人数】 12校 児童1,125名、協力ボランティア150名（延べ）

【協力者】 高齢者疑似体験＝高齢者疑似体験ボランティアグループ
手話＝手話サークル「おてだま」
点訳＝点訳グループ「たんぽぽ」
要約筆記＝要約筆記要約筆記 O. H. P 小牧
車いす・アイマスク＝ガイドヘルプ友の会

月	日	曜	学校	内容	児童数	ボラ数
6月	8日	水	光ヶ丘小学校 6年	高齢者疑似体験	30	8
				高齢者疑似体験	30	
	20日	月	村中小学校 5年	車イス	18	3
				手話	17	3
				高齢者疑似体験	17	4
	22日	水	米野小学校 5年	車いす体験	28	3
				アイマスク	28	4
				手話	28	3
				要約筆記	27	3
				点訳	28	3
10月	7日	金	小牧小 5年	車いす体験	19	3
				アイマスク体験	19	3
				手話	19	3
				要約筆記	19	3
				点訳	19	3
				高齢者疑似体験	19	4
	19日	水	一色小 5年	車いす体験	22	3
				アイマスク体験	22	3
				手話	24	3
				高齢者疑似体験	22	4
	21日	金	小木小 4年	アイマスク体験	28	4
				高齢者疑似体験	29	5
	25日	火	小牧南小 4年	車いす体験	24	3
				アイマスク体験	24	3
				手話	24	3
				要約筆記	20	3
				点訳	24	3
	28日	金	小牧原小 4年	車いす体験	27	3
				アイマスク体験	27	4
				手話	28	3
要約筆記				28	3	
点訳				28	3	

11月	1日	火	篠岡小 5年	点訳	19	3
				手話	20	3
				高齢者疑似体験	20	4
	4日	金	桃ヶ丘小 5年	車いす体験	20	3
				アイマスク体験	35	4
				高齢者疑似体験	30	6
25日	金	三ツ瀧小 5年	車いす体験	19	3	
			手話	19	3	
			高齢者疑似体験	19	4	
12月	2日	金	本庄小 5年	車いす体験	33	7
					34	
					33	
					34	

手話



点字



高齢者疑似体験



車いす体験



(2)「総合的な学習の時間」への協力 (施設見学・調べ学習等)

【目的】学校独自の福祉学習の取り組みに関する相談や講師となるボランティア派遣の調整をします。

【内容】

月 日	学校名	学年	児童生徒数
4月22日(金)	村中小学校	5年	54
6月27日(月)	小牧小学校	3年	109

(3)中学生及び高校生福祉体験学習事業 (7月～8月)

【目的】社会福祉に対する理解と参加を促進するため、社会福祉施設等でボランティア活動の体験学習を実施することにより、青少年の健全育成と活力ある福祉社会の醸成に寄与するものとする。

【開催時期】7月～8月(夏休み期間中)

【参加対象】市内の中学生及び高校生 81名

【内容】担当教員説明会 5月11日(火)15時30分～
事前説明会 6月25日(土)13時30分～
2日間のボランティア体験実習の実施
体験文集の発行(市福祉大会での発表)

【協力者】市内19施設・ボランティア 5団体

愛厚ホーム小牧苑、竜陽園、あさひ学園、いわぎき授産所、すずかけ共同作業所、本庄授産所、豊寿苑、こまきの森、銀河、ふれあいデイサービスセンター、岩崎デイサービスセンター、ゆうあい、ハートランド小牧の杜、サンフレンド、オーネスト小牧台、デイサービスひかり、岩崎あいの郷、オーネスト桃花林、アザレア作業所、ボランティア「まどか」、ふれあいサロン華陽会、たまり場じいばあ、たまり場城山、小牧原南サロンいこいの家

事前説明会



岩崎デイサービス



(4)市役所新任職員研修協力

【開催日時】9月12日(月)、13日(火)、14日(水) 合計31名

【内容】市新任職員を対象に、高齢者疑似体験、認知症サポーター講座、障がいのある方からの講話などを実施

【参加対象】小牧市役所新任職員

4. 「福祉の心」「ボランティアの心」の普及・啓発活動

(1)第39回福祉展の開催

【目的】小牧市における「福祉活動」「ボランティア活動」の実情を広く市民の皆様
に紹介し、福祉についての関心と理解を深めていただくとともに、人と人
のふれあいの輪を広げる機会とする。

【開催日時】10月15日(土)・16日(日)10時～16時

【場所】小牧市公民館

【内容】「誰もが安心して生活できるまちづくりを」

～つなぎあう心 活かしあう力～

福祉団体による展示コーナー、ボランティアグループによる体験コーナー、
福祉施設によるバザー、ふれあいひろばステージ、小中学生対象の福祉ク
イズ(クイズ参加者591名)、赤い羽根共同募金

【協力者】<運営委員>いわざき授産所、本庄授産所すずかけ共同作業所、ハートラ
ンド小牧の杜、サンフレンド/銀河、アザレア作業所/本庄プラザ小牧熟
年ボランティアクラブ、点訳グループ「たんぽぽ」、ガイドヘルプ友の会、
高齢者疑似体験グループ、小牧市おもちゃ図書館 きらら、マーブルの
会、声のボランティア「かつこう」、手話サークル「おてだま」、手話サ
ークル「ふたば」、要約筆記OHP小牧、こまき歯っ磨るテイスターズ、
小牧防災リーダー会、ココボラ、愛厚ホーム小牧苑、ふれあいデイサー
ビスセンター、小牧市ふれあいの家 あさひ学園、小牧市ふれあいの家 デ
イサービスひかり、豊寿苑、こまきの森、ゆうあい、岩崎あいの郷、オ
ーネスト小牧台、オーネスト桃花林、小牧市手をつなぐ育成会、小牧市
肢体不自由児者父母の会、篠岡地区婦人奉仕団、ボランティア「まどか」、
ここばりこまき

<ステージ協力>ボランティア一輪八重の会、誉高校地域ボランティア部
&本庄小わくわく土曜クラブ、東雲吟詠会、おはなしの森、おじゃめの
会こまき、手話サークル「おてだま」、バリアフリー和太鼓サークル鼓っ
こ、森民謡会、ここばりこまき、ボランティア柿の木、小牧マジックク
ラブ

【日程】福祉展運営委員会2回(運営委員34名)

	日時	人数	内容
第1回	8月3日(水) 13時30分～ 15時	33名	運営委員長・副委員長選出、第39回福祉展開催要 項について、会場のレイアウトについて、部会構成 について、開催内容について、クイズについて、 ふれあいひろばステージについて、今後の日程・準 備について、部会別打ち合わせ
第2回	11月16日(水) 13時30分～ 15時	22名	協力者アンケート結果、体験とクイズについて

体験コーナー



バザーコーナー



展示コーナー



ふれあいひろばステージ



赤い羽根共同募金



福祉クイズ



(2) ボランティア活動啓発用パネルを常時展示・貸出

- 【内 容】登録グループを紹介するため、活動紹介パネルを作成・貸出
- 【貸 出】ボランティアルームに常時掲示、西部地区ボラのつどい、東尾張ブロックボラティア集会 ほか

(3) ボランティアグループ一覧表の作成・配布

【内 容】 概要版、詳細版の 2 種類を作成し配布

【件 数】 配布枚数 1,200 部

【配 布 先】 市民、市役所本庁舎情報コーナー、小牧市市民活動センター、介護展、福祉展、民生委員、市内保健福祉施設団体連絡会、図書館、市生涯学習課窓口、こまなびサロン、市主催ボランティア養成講座、地区ボランティアのつどい、ボランティア養成講座 ほか

(4) インターネットでのボランティア情報の提供

① ホームページ [【http://www.k-net.or.jp/~shakyo/】](http://www.k-net.or.jp/~shakyo/)

登録グループ一覧表、事業内容

② ブログ [【http://komakishishakyo.blog.fc2.com/】](http://komakishishakyo.blog.fc2.com/)

○ ボランティアセンター更新件数 16 件 総アクセス 約 3,584 件(3 月 31 日現在)

○ グループからの掲載依頼

【件 数】 2 件 小牧おもちゃ病院トイトイ、小牧防災リーダー会、

小牧市社協 ブログ 検索



(5) 啓発活動支援

① 社協だよりでのボランティアグループ紹介

○ 「ココボラだより」として、ココボラメンバーがボランティアグループを取材し制作

○ グループからの掲載希望に応じた情報発信の協力

【件 数】 4 件 傾聴ボランティア「こまき」、声のボランティア「かつこう」、一寸奉仕こまき、小牧災害時アマチュア無線連絡会

② グループ情報ファイルの設置

【内 容】 全グループ分の活動情報ファイルを作成、一般向けに設置

③ 掲載協力団体の把握

企業、マスコミ、新聞店、その他情報発信媒体を持つ団体などに対し、登録グループが自主的に情報発信できる様にするための協力体制の整備

5. 人にやさしいまちづくりの実現

第40回小牧市障がい者(児)スポーツ・レクリエーションのつどい

【目的】 市内に在住・在勤の障がい者(児)が一堂に会し、スポーツとレクリエーションを通じて相互の親睦を図るとともに、広く市民に対し障がい者福祉への理解と関心を深め、障がい者(児)の社会参加に寄与する機会とします。

【開催日時】 11月13日(日) 10時～14時40分

【場所】 パークアリーナ小牧 メインアリーナ

【参加者数】 参加者 592名(参加者 253名、職員・保護者 180名、ボランティア 159名)

【内容】 テーマ「手をつなごう こまきの仲間 未来をめざして」

参加者が楽しく参加できる競技・レクリエーション

開会式(開会宣言、意気込み披露&施設紹介、主催者あいさつ、来賓紹介、テーマ発表、選手宣誓)、大玉ころがし、たまいれ、パン食い競争

午後レク(アキュラシー、魚つりゲーム、カローリング、ボーリング、わなげ)、バリアフリー和太鼓サークル 鼓っこ、みんなで踊ろう、閉会式(参加者感想、大会講評、閉会の言葉)

【参加対象】 市内在住・在勤の障がい者(児)とその家族

【協力者】 <運営委員・実行委員>

小牧市身体障害者福祉協会、小牧市肢体不自由児者父母の会、小牧市手をつなぐ育成会、いわさき授産所、すずかけ共同作業所、アザレア作業所・本庄プラザ、小牧市ふれあいの家、本庄授産所、ハートランド小牧の杜、サンフレンド・銀河、さん・さん小牧、プレマ、小牧市スポーツ推進委員連絡協議会、個人ボランティア

<当日協力(競技、参加者介助など)>20団体、個人ボランティア(7名) サンデーボランティア、カトレヤグループ、小牧市おもちゃ図書館 きらら、篠岡リハビリ教室「ももの会」、味岡地域リハビリたんぽぽの会、誉高等学校、ほがらかさん、三菱重工労組名誘支部 ボランティア委員会、ガイドヘルプ友の会、マーブルの会、岩崎中 Jr 奉仕団、手話サークルふたば、要約筆記 O. H. P小牧、バリアフリー和太鼓サークル鼓っこ、ココボラ、小牧南スポーツクラブ、小牧ディスククラブ、小牧市スポーツ推進委員連絡協議会、一色小学校金管バンド

【準備日程】 運営委員会・実行委員会を開催し、実施内容の検討

①運営委員会 2回

	日時	人数	内容
第1回	6月23日(木) 13時30分～	12名	自己紹介、正・副委員長の選出、開催要項と日程について、運営と役割分担について、実施内容について
第2回	11月2日(水) 13時30分～	12名	プログラム、参加者状況、実行委員の役割について、競技内容等について、注意事項について、今後の準備日程について

②実行委員会 7回

	日時	人数	内容
第1回	7月12日(火) 18時～	13名	運営委員長あいさつ、自己紹介、正・副委員長の選出、第40回開催と日程および運営について、事前アンケート結果について、プログラムと競技内容について、その他

第2回	8月2日(火) 18時～	15名	前回の振り返り、午前競技について、午後レクについて
第3回	8月23日(火) 18時～	12名	会場見学、前回の振り返り、午後レクについて、係の役割分担について、午前競技の内容について
第4回	9月13日(火) 18時～	14名	午前競技・午後レクについて、開閉会式について、放送原稿の確認
第5回	10月4日(火) 18時～	11名	競技内容について、開会式・入場行進について
第6回	10月25日(火) 18時～	12名	参加状況について、各競技について、ボランティアの変更について
第7回	11月8日(火) 18時～	12名	報告事項、確認事項、検討事項

③リハーサル・反省会

会議名	日時	内容
会場準備・リハーサル	11月12日(土) 13時30分～	会場準備、リハーサル
運営委員・実行委員合同反省会	12月6日(火) 18時～	スポレクのまとめ、アンケート結果報告、次年度開催に向けて

開会式



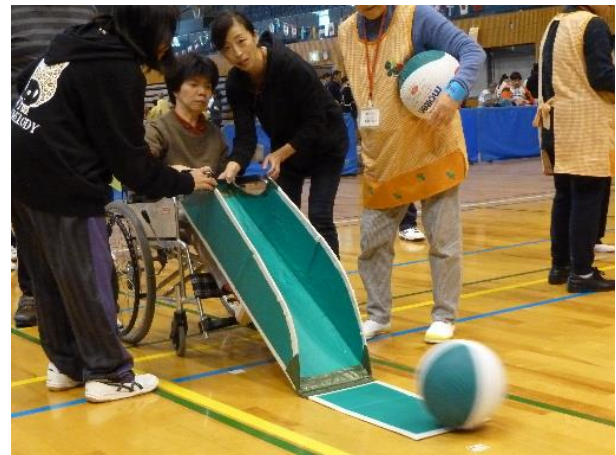
大玉ころがし



たまいれ



ボーリング



6. その他登録ボランティアに関する事業

(1)社会福祉協議会事業

- ① 社会福祉協議会協力会費への協力
- ② 小牧市地域福祉活動計画に関する事業（小学校区地域座談会）
- ③ 地域福祉計画に関する地区ボランティア連絡会ヒヤリング
- ④ 福祉映画を鑑賞する会 毎月第2日曜日
- ⑤ ふれあいいきいきサロン（高齢者、障がい者、子育て）
- ⑥ 小牧市社会福祉大会 11月8日
- ⑦ ひとり暮らし高齢者交流会(11月18日、22日)
- ⑧ 地域包括支援センター認知症見守りネットワーク事業（認知症サポーター講座、徘徊模
擬搜索訓練、地域支えあい会議 他）
- ⑨ 希望を叶え隊
- ⑩ ふれあいデイサービス、岩崎デイサービス 外出企画等
- ⑪ デイサービスひかり ふれあいまつり
- ⑫ 市長を囲む福祉関係者懇談会

(2)共同募金事業

- ① 募金活動（赤い羽根共同募金、歳末助け合い運動） 他

(3)善意銀行事業

- ① 愛善連ボランティア交流会のつどい（名古屋市）11月22日（火）
- ② 善意のつどい 平成29年3月23日（木）

(4)各種表彰

- ① 平成28年度ボランティア活動功労者表彰（県知事表彰）団体表彰

グループ名	代表者名
おりづる	池山 美代子
小牧愛唱会	日比野 かな
篠岡リハビリ教室「ももの会」	深堀 眞喜子

- ② 愛知県社会福祉協議会会長表彰 団体表彰

グループ名	代表者名
小牧歌笑会	水田 黎子

- ③ 愛知県社会福祉協議会会長感謝状 団体表彰

グループ名	代表者名
高齢者疑似体験ボランティアグループ	吉村 潤子
手話サークル「ふたば」	平野 礼子

④小牧市社会福祉大会

社会福祉協議会 会長表彰 11名 感謝状 2名 個人表彰

氏名	ボランティア団体	活動年数	顕彰
森田 澄子	婦人奉仕団地区役員	29年間	会長賞
角谷 恵美子	おはなしの森	26年間	会長賞
乾 陽子	ガイドヘルプ友の会	24年間	会長賞
西嶋 夏美	小牧市女性の会 野ぎくの会	23年間	会長賞
杉原 公弥子	味岡地域リハビリたんぽぽの会	21年間	会長賞
田中 初美	小牧災害時アマチュア無線連絡会	19年間	会長賞
牧野 英憲	小牧災害ボランティアネットの会	18年間	会長賞
杉浦 紀子	ボランティアまどか	18年間	会長賞
小松 よねこ	ボランティア柿の木	15年間	会長賞
井戸田 もと	ボランティアあかり	15年間	会長賞
横内 賀代子	小牧市更生保護女性会	15年間	会長賞
山田 松代	ほがらかさん	13年間	感謝状
池田 晴美	ジュニア奉仕団世話人会	10年間	感謝状

平成 28 年度ボランティア活動功労者表彰



小牧市社会福祉大会（表彰・感謝状・福祉体験作文発表）



(5)研修会・講師派遣・参加協力依頼関連

第1回協働座談会 参加協力

【開催日時】7月14日(木)18時～20時

【場 所】まなび創造館 研修会

【主 催】小牧市協働推進課

第2回協働座談会 参加協力

【開催日時】8月4日(木)18時～20時

【場 所】まなび創造館 研修会

【主 催】小牧市協働推進課

東海地域避難者支援連絡会 参加協力

【開催日時】8月11日(木)13時30分～16時

【場 所】ウイंक愛知 1106号会議室

【依頼者】認定NPO法人レスキューストックヤード

【内 容】広域避難者支援の取り組み報告、情報共有

三菱重工労組名誘支部 ボランティア研修会 講師として

【開催日時】8月17日(木)17時30分～19時

【場 所】三菱重工労組 事務所会議室A

【依頼者】三菱重工労組名誘支部

【内 容】「なにをしたらいいの？ボランティア」

とよはしちよいボラの会 事例報告

【開催日時】9月10日(土)13時30分～16時

【場 所】豊橋生協会館

【依頼者】とよはしちよいボラの会

【内 容】「住民参加で支えあう 小牧のまちづくり」

東海避難者支援ミーティング 参加協力

【開催日時】9月21日(水)13時30分～16時30分

【場 所】TKP 名古屋駅前カンファレンスセンター

【依頼者】福島県避難地域復興局避難者支援課

(受託:東日本大震災支援全国ネットワーク)

【内 容】避難者の現状と制度、支援団体間情報交換

東日本大震災受入被災者の「個別支援のための研修会」

【開催日時】10月3日(月)14時～

【場 所】名古屋市総合福祉会館

【依頼者】愛知県被災者支援センター

【内 容】小牧市社協の取り組みを事例報告

福祉教育担当者会議（研修会）

【開催日時】2月2日(木)10時30分～16時

【場 所】愛知県社会福祉会館

【主 催】愛知県社会福祉協議会

【内 容】「地域・学校・社協で進める福祉教育とは」静岡福祉大学 清水将一氏
事例報告 江南市社会福祉協議会、美浜町社会福祉協議会
グループワーク「あなたの地域で実践する福祉市教育とは ～福祉教育社協
職員向け手引書に基づいて実践してみよう～」

災害対応支援会議（研修会）

【開催日時】平成29年2月22日(水)10時30分～16時30分

【場 所】愛知県社会福祉会館

【主 催】愛知県社会福祉協議会

【内 容】1. 事例報告

「大規模災害が発生した際の災害ボランティアセンターの運営と平常時に
必要な取り組みについて」熊本市社協 局長 中川 奈穂子 氏

2. 愛知県内における事例報告

(1) 国・愛知県の防災ボランティア活動支援について

県防災局防災危機管理課

(2) 災害時における外国人支援について

愛知県社会福祉推進課多文化共生推進室

(3) 岡崎市災害ボランティア支援センター設置・運営訓練および

西三河ブロック社協合同訓練について

(4) 熊本地震における災害支援活動報告

①稲沢市社会福祉協議会 ②安城市社会福祉協議会

(5) NPOによる災害時支援活動等について

認定NPO レスキューストックヤード 代表理事 栗田暢之氏

3. グループワーク

災害時の要配慮者支援人材育成事業（研修会）

（災害時用配慮者支援ボランティアリーダー養成講座）

【開催日時】平成29年2月23日(木)～24日(金)10時30分～18時

【場 所】ビッグ・アイ（国際障害者交流センター）

【主 催】ビッグ・アイ共働機構 共催：横浜市リハビリテーション事業団

【内 容】講座①内閣府防災担当「地震・津波、防災対策に関するガイドライン」

避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針について

講座②NPO 法人ゆめ風基金理事 八幡隆司氏

「東日本大震災と熊本地震との比較から学ぶ要配慮者支援のポイント」

講座③社会福祉法人AJU 自立の家代表 水谷真氏

「インクルーシブ防災と地域の助け合いーすべての人に配慮した防災
対策」

講座④福祉避難所開設から閉設ワークショップ実施に関わるグループワー
ク

福祉避難所開設～閉設ワークショップ

○防災備蓄倉庫見学

○ホールで実際に区画と導線の検討、養生テープで線引き

○振り返りとまとめと発表

小牧市の災害弱者の支援を考える講演会

【開催日時】平成29年3月13日(月)13時30分～16時

【場 所】ふれあいセンター 大会議室

【主 催】小牧市内保健福祉施設団体連絡会

小牧市障害者自立支援協議会

小牧市介護保険サービス事業者連絡会

【協 力】小牧市社会福祉協議会ボランティアセンター

【内 容】「小牧市の防災体制と要配慮者の避難について」

小牧市役所危機管理課 長屋 孔之 氏

「災害発生!そのとき施設は、職員は、」

老人総合福祉施設グリーンヒルみふね

施設長 吉本 洋 氏(熊本県上益城郡御船町

【参加者数】ボランティアセンター登録ボランティア61名

平成 29 年 1 月 31 日 作成
平成 29 年 3 月 31 日 作成